

『おたがい悪質商法には気を付けましょうね。

ところで、悪質商法・・・とまでは言えないけど・・・。』

地域のみなさんからの声（参考事例として）

（例えば・・・）

【一人暮らしの高齢女性。お子さんもいない。物忘れもあり、意志も何となくあいまい。認知症なのかな、とも思うが、何とか一人で生活できている】

①薬やサプリメントの訪問販売（置き薬の会社）

◆“ヨーロッパでは認知症予防に効果があると言われている成分”を含むサプリメントを置き薬会社の訪問販売で買っている。

非常に高価。ピン 3 本で 7 万円とか 8 万円とか。でも同じような物がドラッグストアで 1 ピン 3 千円ぐらいで売っているのを見たことがある。

代金は引き落としになっているようだ。分割かもしれない。

本人が納得して買っているなら仕方ないが、買うだけでほとんど飲んでいない。

近所の人「飲まないならもったいないから断ったほうが良い」と言うと、本人も「もう飲んでもいいから断るわ」と言うが、結局断れずに何年も買い続けている。

一度、見かねた近所の人らが「本人がいらないと言っているから引き取ってほしい」と薬品会社の人に言ったところ、「営業妨害だ」と凄まれた。

◆置き薬会社の人「栄養ドリンクを定期的にケースで持ってくる。

代金は引き落としになっているようだ。

本人はほとんど飲まず、飲んだとしてもそんなに多くは飲めないのに、近所の人や友人たちに配っているが、それでもたくさん余る。

本人も何度か断ろうとしたが、すると違う商品を勧められるので、結局今も断れない。

◆置き薬会社の人「何種類か薬の入った箱を置いていった。

使った分だけ支払いが生じ、定期訪問時の点検で商品が補充されるシステムを契約した。

心配なので近所の人「本人に協力し注意して箱の中身と請求書を確認していたところ、どうも数が合わないようだ。単なるミスなのか？」

②靴や服、ふとんなど

◆訪問販売で靴を買った。本人が納得しているなら良いが、12 万円もしたらしい。

見たところ歩行も不安定だけど、あんなヒールの高い靴を履く機会はあるのだろうか？

◆訪問販売で服を買っている。ビニールに入ったままハンガーにぶら下がった服が大量にあるが、着ているところをみたことがない。